

第5回マネ会議事録

文責 村岡

2011/8/9 (火) 13:00~16:10 (学館 W406-407)

議長 小田・今原

書記 三上・村岡

<ステマネ (四連) 演説>

立候補者は三上、一名

演説内容に関しては任意提出のマネ会サイトへの投稿を参照 (以下同様)

— 質疑応答 (三上) —

- ・ ゲリラライブをやりたいとのことだが、具体的には?——法に触れない程度で、演奏会会場近くでのミニコンサートのようなものを考えている。
- ・ 四連担当を希望したのは何故か?——取り組み方など、好みの問題。また我々の代はフロント担当であり、そこに力を注ぎたいと思ったから。
- ・ WEB 宣伝について——従来のものに加え、他合唱団体などのサイトの掲示板に宣伝を書き込むなど。
- ・ 他大のステマネとの関わり——他大はしょうがなく押し付けられて、やる気の欠ける人も多いが、連携意識を高めて上手く回していきたい。
- ・ 団員の協力が必要となる試みが多いが、どのように団員のやる気を促すのか?——宣伝会議など、広く意見を交換出来る場を設けて、当事者意識を高める。
- ・ 演奏会当日の運営について何か考えているか?——時間管理に気を付けたい。フロントのマナーについてもまだまだ改善の余地がある。
- ・ 合同ステージの候補曲などは考えているか?——現状ではなし。これから見識を広げ、勉強していきたい。
- ・ 現状として四連、六連など、明らかに早稲田側の負担のバランスが、貢献度に対して釣り合っていないという意見があるが、その対策などは考えているか?——これから検討する。

— 投票 —

- ・ 仮承認 17 名 : 非承認 0 名よって**仮承認決定**

<会計（演奏会）演説>

立候補者は渡邊、一名

— 質疑応答（渡邊） —

- ・ 授業が忙しく、出来ないマネがあるというような発言が見受けられたが、オンステ代徴収の時はかなりの頻度で練習に参加する必要があると思うが？——最低でも練習終わりには来られるよう時間調整を行う。
- ・ 指揮の先生方と報酬の交渉など種々の場面で、会計には積極的な姿勢が求められるが、先程の演説からはそういった積極性が感じられなかった。——努力する。交渉は引き下がりずしっかり行うつもりである。
- ・ なぜ演奏会会計？—— 一般会計に求められる特ステ全出席という条件が厳しい。
- ・ 一般会計とはどのように仕事を分担するか——徴収はテナー、ベースでパートごとに分担。 記入は自分で行う。
- ・ 会計を希望するにあたって自己アピールが足りないのでは？——現段階でバック金を多く支払うなどは簡単に明言出来ない。予算広告も他マネとの連携ありきなため早く出せるともいえない。
- ・ オンステ代未納者への対応——断固とした対応を取りたい。電話、メールで取り立てを行う。
- ・ 人のお金を扱うということは大きな責任を伴う。方針が定まっていないのは自分の中に意見がない表れなのでは？——オンステ代未納者に対しては、オンステの意思を明示した時点で責任が発生していると考えており、妥協するつもりはないと思っている。
- ・ プール金について——適切な徴収を心がけ、なるべく増やさないことを目標にしている。還元出来るならば、していきたいが、プール金の緊急時の予算という側面を考慮すると難しい。
- ・ 会計としてなにか新しく始めたいことはあるか？—特に無い。
- ・ 会計制度の問題点について——先輩方から現状に不備があるとは聞いていない。
- ・ 会計になりたい理由が伝わらなかった——高校時代の部活動で経験があり自信がある。

— 投票 —

- ・ 仮承認 12 名 : 非承認 7 名よって **仮承認決定**

※遅刻組の合流により、先の投票より総数増

— 投票後の意見 —

- ・ もっと様々な先輩に話を聞きに行くべき（山崎さんなど）

- ・ 現段階ではマネに対する熱意、責任感、問題意識が欠けているように感じる。
- ・ 信頼をもっと得られるよう、知識、覚悟を身につけて欲しい。

<内政演説>

立候補者は小田、寿原の二名

—質疑応答（小田）—

- ・ 演説に模範的な先輩でありたいとあったが、小田にとって良き先輩の理想像はどのようなものか？——イベントでの楽しい面もあるが、どちらかという音楽に真摯に取り組む姿勢を見せていきたい。
- ・ 内政業務の改善点は？——内政チェックを内政だけが行うのではなく、気づいた団員が各自出来るような環境を作りたい。
- ・ 注意はどの程度厳しく行っていくのか？——なるべく避けたいが、注意すべき時は、例え団員に嫌われる結果になろうとも、学年にとらわれず、しっかり公平に対応していきたい。
- ・ 内政マネに就く利点に半年先の予定を知ることが出来るというのがあったが、それは一般団員にも非常に有益なものなので公開することを考えて欲しい。——考えていなかった。ただ、今まで公開されていなかったことにもそれなりの理由があると思われるので、先輩に話を聞いてから、どうするか決めたい。
- ・ 志望理由に歌が好きとあったが、内政は他マネに比べて、練習に参加出来る時間も少なく、機会が減ると思うが？——確かに負担はあるが、内政業務（朝一での学館予約など）のついでに練習出来る時間が生まれることもあり、特に気にしてはいない。
- ・ 奉仕園の利用についてなにか考えているか？——内政は技系、外政の下請けであって、いつ練習場が必要になるかわからない以上、練習回数の安定性を保つためにも年間予約などは必要であると考え。これから検討もしていく。
- ・ こまめな連絡の取り合いが必要な内政マネだが、メールの返信が遅いなど、連絡が取りづらい時が多いが？——携帯電話を持ち歩かない時や、部室番の存在を忘れていた時があった。マネについたら緊張感も生じこのようなことは減らすよう努力していく。また、演奏会の時は、一般団員よりも早く会場にきて設営の準備を手伝っているなどの努力している点も考慮して欲しい。
- ・ 遠藤さんが担当している名簿について、何か思うところはあるか？——現在、どの程度進行しているのかもわからないので、回答は差し控えたい。わかり次第、なるべく後輩に迷惑のかからぬよう処理していきたい。

—投票—

- ・ 仮承認 19 名 ： 非承認 0 名よって**仮承認決定**

—投票後の意見—

- ・ 上の代が融通のきかないように見えるので、柔軟な内政を目指して頑張ってもらいたい。
- ・ メンタル面で脆いところがあるように感じられる。一人で問題を抱え込まず、相方やチーフの方などを頼り、上手な分担を。
- ・ 暗譜が遅いので、内政は練習にあまり出られないが一層の努力をして欲しい。
- ・ 客観的な視点に偏りすぎている節がある。

—質疑応答（寿原）—

- ・ 内政としてグリーの伝統を守りたいとは？—それほど深い意味はないが、団の信頼に関わるような問題を起こさせないように努めたい。
- ・ Skype を練習系などの会議に導入するのは良い考えだと思うが、必要な器具の購入にあたって金銭的に厳しい、また深夜の利用を親や近所の人好ましく思わない場合など、利用がはばかれるケースについてどう考えている？—あくまでもあれば便利なものであり、絶対的な導入までは考えていない。
- ・ 他マネとの連携—特に考えていない。
- ・ 内政は高い練習出席率が求められるが、3、4年時はどうか？—現状では現在の出席率を維持できると考えている。教育実習との両立に関しても、2つ上の代で経験している方がいらっしゃるため、参考に出来るはず。
- ・ 内政の適切な人数について—2人。
- ・ 小田の演説を受けて何か思うところは？—なるべく、負担を分担できるよう、積極的に話し合いをしていきたい。
- ・ 奉仕園など施設の扱い—今のところ、特に考えていない。
- ・ 異端審問会は内政とは相容れない立場では？またこのようなイベントにはどのような姿勢で臨むか？—異端審問会は吉廣に任せる。このようなイベントはなるべく抑圧しないよう黙認することもあり得る。

—投票—

- ・ 仮承認 19 名 : 非承認 0 名よって**仮承認決定**

—投票後の意見—

毎回、口頭で連絡を行う役職なので、早口な所や滑舌には気をつけてください。